



(題字は中村岩次郎元会長) 発行所 柳川市本町142番地 伝習館同窓会 電話 0944-73-3116

全国の伝習館同窓生の皆様

こんにちは！



同窓会会長 立花寛茂

この同窓会だよりは大同窓会の時に配られると思います。ご参加頂いた方々は、心から歓迎申し上げます。また、やむ終えず参加出来なかった皆様方も、元氣にお過ごしのことと拝察いたします。母校伝習館や故郷柳川の情報を、紙面を通じて少しでもお伝え出来れば幸いです。

伝習館のことは北島館長が詳しくお伝えすると思えますが、生徒達は礼儀も正しく勉学、部活に頑張っています。野球ですが、数年前から館長の英断で、地方予選の一回戦から(これしか機会がない)全校生徒が応援に参加し、応援では他校に負けていません。即席応援団も、OBの応援団長のご指導のお陰で、だんだん板に付いてきています。そんな中で、新たなニュースが入りました。これまた北島館長のお取り計らいで、なんと明善高校との藩校交流定期戦が、来年から実現の運びとなりました。これは単に野球だけでなく、色んな意味で伝習生にも励みになると期待しています。将来は、早慶戦とまではいかな

くても伝明戦として定着し、あらゆる面において伝習館の更なるレベルアップに繋がれば大変な難いことです。その折には、同窓会のレベルアップのためにも、ぜひ皆様の応援よろしくお願いたします。さて、柳川の最近の一番の話題ですが、以前から色んな方々から立花宗茂を「大河ドラマ」にという、夢みたいな話があったのですが、今年が宗茂生誕450年、2020年が柳川に再封されて400年というタイミングも味方して、金子市長を先頭に、行政、民間が一体となり「宗茂と千代」をNHK大河ドラマに、ということで大変な盛り上がりを見せてつづけています。既に、萩島商工会議所会頭を会長に「柳川招致委員会」が設立され、大同窓会の翌日8日には県内の市町村はもとより、近郊の宗茂閣千代ゆかりの地のトップの方々が柳川に集まって、「広域招致委員会」が発足します。最近、頻りに宗茂がTVで取り上げられ、民放・BSのみならず、NHKの教育テレビでも放映されたので、NHKがちょっぴり近くなったかなという感じす

「青春感動」

夢に向かって、瞳かがやく伝習館生



館長 北島啓志

伝習館同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より母校の教育の充実発展のためにご協力とご支援を賜っておりますことに、心より深く感謝申し上げます。今年、七月に発生しました九州北部豪雨は、甚大な被害をもたらしました。犠牲となられました方々に対しまして、衷心より謹んで哀悼の意を表しますとともに、一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

さて、五月より本校同窓会の各支部総会が開催されました。各支部よりご案内いただき誠にありがとうございます。また、総会の開催にあたってご尽力いただきました各支部長様はじめ役員の皆様、会員の皆様にお礼申し上げます。和気藹々の中、本校へ赴任したばかりの私に対し、まして、きめ細やかな温かいお心遣いをいただきました。誠にありがとうございます。各支部総会におきましてご挨拶の機会をいただきました。本校の起源は、柳河藩第九代藩主、立花鑑賢公藩学として創立され、今年で百九十四周年を数え、六年後には創立二百周年を迎える等のお話をさせていただきますました。関西支部、名古屋支部では、柳川の川下り舟から眺める水辺の四季折々の草木の美しさ、

新たに開通した有明海沿岸道路の車窓から眺める筑後平野の美しい風景についてお話をさせていただきますました。また、昨年度の卒業生の進路実績や部活動での活躍、日々、生徒達は明るく元気に生き生きと学校生活を送っている様子等についても触れさせていただきました。私の話に耳を傾けていただき、うなずかれながら、ふる里を、そして母校である伝習館高校での青春時代を思い出していただいていることが、私に手に取るように伝わって参りました。各支部総会での同窓生の皆様方との出会いに感謝いたします。とにも、生涯忘れられない出来事。重ねて厚くお礼申し上げます。六月には、「漸(ぜん)々」今、輝く瞬間(とき)のテーマで大運動会を実施しました。「漸」には、待ち望んでいた事態がいに実現する。また、苦勞した結果、目標が達成できると言う意味があり、サブテーマには、伝習館生、そして伝習館高校が力強く、美しく輝き、更に飛躍して欲しいと言う思いが込められたものでした。このテーマのもと、生徒一人ひとりの力が一つにまとまり、大きな力となって力強く、美しく輝きを放ち、伝習館生の底力と三稜魂を感じさせる素晴らしい大運動会でありました。

二年生の修学旅行の東京研修では、今年も東京同窓会の皆様には大変お世話になりました。同窓生の皆様と在校生の交流は、有意義で意義深い研修となりました。準備から当日の実施まで、大変お手数をお掛けいたしました。改めて、心より厚くお礼を申し上げます。来年度(平成三十年)度から野球部の定期戦を明善高校と実施することになりました。その切っ掛けは、今年七月に高校野球地区予選(対香椎高校戦)で全校応援を行ったことからでした。試合には、勝利することはできませんでしたが、多くの卒業生、保護者の方々も含め、伝習館高校が一体となった応援となり、一生懸命にプレーする選手の姿から全生徒はもとより、球場で応援いただいた多くの方々との大きな感動を分かち合うことができました。これは、生徒一人ひとりととって、真に教育的効果は大なるものがありました。ご存じのように、両校とも藩校であり、また、両校とも来年度には、新校舎が完成することから話が進展、定期戦の実施に至りました。同窓生の皆様、どうぞ熱く力強い、そして温かい応援をよろしくお願いたします。なお、実施時期や球場等については、現在、調整中でございます。本校も将来、必ずや甲子園の土を踏んでくれるものと大いに期待しております。定時制課程につきましては、本年度をもちまして閉課程となります。昭和二十三年より、長きにわたり多くの有為な人材を排出し、地域や社会の要請に応じて参りました。現在、四年生の生徒が八名在籍して

おります。生徒一人ひとりの卒業と進路実現に向けて、職員一丸となって指導、支援を行っております。このような充実した教育活動が実践できますのも、同窓生の皆様方のお力添えによるものと感謝申し上げます。今後とも本校の教育活動に對しまして、変わらぬご協力とご支援を賜りますよう、よろしくお願申し上げます。

平成29年度 支部総会・懇親会開催状況

- ◇久留米支部 5月19日(金) ハイネスホテル
- ◇大和町支部 5月28日(日) 松葉屋
- ◇関西支部 6月4日(日) ホテルアウィーナ大阪
- ◇大牟田支部 6月17日(土) だいふく
- ◇大川支部 6月18日(日) 三川屋
- ◇名古屋支部 7月2日(日) 名古屋国際ホテル
- ◇瀬高支部 7月8日(土) 正龍館
- ◇福岡支部 9月1日(金) ソラリア西鉄ホテル

評議員便り

平成二十八年年度卒
(高校六十八回)

横山 圭

こんにちは。在校生の皆さんは元氣にお過ごしでしょうか。私は「数学の教師になる」という目標を追いかけ、大学に入り、数学を一から学び直し始めて半年以上が経ちました。この短い時間にも、私と同じように「数学の教師になる」という目標を持った友人と数多く出会いました。皆さんは目標を持ち毎日の生活を過ごしていますか？

一年生・二年生は日々部活動に励んでいることだろうと思います。毎日学校に通い授業を受け部活をして帰るといった生活、そんな同じことを当たり前に繰り返す日々だからこそ、一日、一時間、一分、一秒の大切さを見失いがちです。実際に僕もそうでした。そしてそのことに気づくのは部活を引退する時なんです。それでは遅いですよね。だからこれを機会に少しでも「目標」というものを意識してみてください。どんなに小さなことでも構いません。毎日の練習にその日の目標を立てることで同じ練習でも全く違った成果を得ることができるようになります。

三年生はいよいよ受験も後半戦ですね。この機会に実際に私が実践していたことを少し話したいと思います。受験において目標といえは、やはり志望校に合格することです。私は志望校の写真を自分が毎日見る位置に貼っていました。目標を自分で意識することだと思えます。毎回の模

試で各教科どのくらい点数を取るとい目標も、単語をいつまでにどのくらい覚えるという目標も、大事なのは自分で意識すること。だから、見える位置に貼ったり、友達と話し合ったり、自分で意識することができるようになるの、であればどのような形でもいいと思います。

高校生活の三年間というのは楽しいことだけでなく、きついこともあると思います。もしかしたらきつい時の方が多いかもしれません。ですが、そんな毎日を共に過ごしたからこそ素晴らしい友人ができ、そんな毎日だからこそ人生の中において特別な三年間になり得るのだと思います。無理をせず健康には十分気をつけて頑張ってください。皆さんの活躍を祈っています。

皆さんいかがお過ごしでしょうか。母校である伝習館を卒業して、もう半年が過ぎました。私は今、大学生という新たなステージに立っています。そんな私から、高校三年間を振り返り、皆さんに、拙い文章ではありますが、アドバイスをさせていただきます。突然ですが、皆さんは高校生活をどう過ごされていますか？夢や目標はありますか？勉強や部活で忙しいことでしょうか。恋愛だっていることでしょうか。それなりに楽しんで思える日々を自分自身で過ごしているのは確かなはず

馬場 礼悟

です。私は、高校三年間を振り返り、こう断言できます。「悔いはありません」と。自分の人生は、自分の今まで選択してきたことの積み重ねであり、誰からも干渉されるものではないから。高校一年の時、文理選択でも悩みました。それは、その時期に将来について真剣に考えていた自分がいたから。だから、一年生の皆さん、高校という新たな環境に身を置き、ようやく慣れてきたと思えますが、自分自身と真剣に向き合ってください。そんな時間をとれるのは、一年生の時だけです。自分自身と向き合う時間が長ければ長いほど、物事が成功しても、失敗しても、納得がいくのです。

二年生の皆さん、勉強も部活もより大変になってきましたね。しかし、学校生活への慣れが生じて、つい自分自身を甘やかしてしまう時期です。私の経験上、二年生をどう過ごすかが、進路に大きく影響すると思います。説教じみてもしまいましたが、二年生という時期が一番、青春を謳歌できる時期であります。どうか楽しい青春の一ページを思い出として残してください。三年生は受験で飽和状態です。私自身もきつかったです。しかし、そのきつい思いは今となっては、懐かしい気持ちにさへなります。今が踏ん張りどきです。やってみなければ、結果はわかりません。本当に諦めたらいけません。くさい言葉しかありませんが、来春、最後の笑顔を見たいです。二度とくることのないであろう高校生活を楽しんでください。

皆さん、こんにちは。早いもので、私が伝習館高校を卒業して半年ほど経ちます。私の高校生活は日々、部活動や勉強に苦しみながらも、たくさんの友達や先生方に支えられ、大変充実した濃い時間を過ごせたように思います。皆さんも、部活動や勉強の両立に手を焼いているかと思えます。そんな皆さんのお役に立てればと思ひ、アドバイスをいたします。

田中 新夏

一年生の皆さんは、クラスや部活動での友達も増え、ようやく高校という環境にも慣れてきたことでしょうか。一年生には「自分の将来について考えてみる」ことをやってみて欲しいです。まだ、将来の夢や目標、志望校など決めていない人が多いのではないのでしょうか。一年生は授業など将来について考える機会を生かして、進路選択に役立ててみてください。

二年生の皆さんは、学校で中心的役割を担うようになってきます。そのため、部活動や行事ももちろん勉強も疎かにできませんよね。そんな二年生には、「計画を立てて全力でやる」ということにチャレンジしてもらいたいです。何事にも、全力でやるという事に意味があります。きつい時でも、計画を立てると頑張ってみようかなという気持ちになるかと思ひます。二年生の時にすべてを全力でやり遂げること得るものは大きいので

す。これが次の学年に必ず繋がっていきます。三年生の皆さんは、受験勉強に励んでいる頃でしょう。センター試験なんてあつという間にやってきました。受験生である三年生の皆さんに言えることは、「時間を大切にすること」です。日々時間に追われている中で、少しでも無駄な時間はありませんか。そのような時間を切り詰めて勉強し、また、ただ時間を使うのではなく、集中を切らさず質の高い勉強を目指してみてください。皆さんの頑張りには必ず実を結びます。

最後にありますが、在校生の皆さんが充実した高校生活を送り、自分の進みたい道に一つずつ近づいていき、最後には花を咲かせることを心よりお祈りしています。

武下 早織

みなさん、こんにちは。今年の三月に伝習館高校を卒業した武下早織と申します。早いもので、伝習館高校を卒業して半年が過ぎ、新しい学校生活にも慣れ、ようやく高校生活を思い返すことができるようになりました。そこで、私の高校生活を振り返って、みなさんにアドバイスをさせていただきます。

受験を乗り越えるにあたり、私が大切だなと思ったことは、精神力を鍛えることと、自分を見失わないことです。三年生のみなさんは、もうすぐセンター試験ですね。不安を感じている人が多いと思います。私も、この時期は不安で押しつぶされそうでした。なぜか毎日涙が止まりませんでした。そんなときに支えになったのが部活動での経験でした。毎日の部活動での経験や、出会った仲間のおかげで、そのような日々を乗り越えることができ、今、楽しい生活を送ることができています。精神力を鍛えるとは、しつくりこな

が日々頑張っている、頑張ってきた部活動や、大運動会での頑張りや、精神力を鍛えることにつながっていると思ひます。だから、一生懸命頑張ってください。また、何事にもチャレンジすること、人とは違う経験をしてみることも思ひぬ形で何かの役に立つことがあると思います。高校生活は三年しかありません。貴重な三年間を有意義なものにしてください。

また、自分の目標をしっかりと見つめてください。目標が定まっていると、何事にもやる気が出てくると思ひます。自分を見失わないこと、というのは、目標に向かって行動することだと思ひます。最後まで、自分を見失わず、勉強や、部活動などに励んでください。最後にありますが、皆さんの輝かしい未来をお祈りするとともに、素敵な笑顔の皆さんと何処かでお会いできるのを楽しみにしています。

平成29年8月10日 特別教室棟竣工

体育館・管理棟・普通教室棟完成後、北東面の特別教室棟が完成しました。

- 1階 大講義室／図書室／社会科講義室／和作法室
- 2階 第7講義室／第8講義室
コモンホール／家庭科講義室・調理実習室
- 3階 視聴覚室／情報化実習室

コモンホールは、エアコン・放送設備・可動式ステージなどが完備され、真夏や真冬であっても快適な環境で集会や講演会ができるようになっています。

図書室は、教室の近くに移動しました。これからは、図書室の往来が便利になり、利用者の増加が見込めます。

今後は、図書館棟の芸術棟への改装、旧家庭科棟や仮設校舎の撤去、玄関前や中庭の整備が行われ、平成30年度中に全ての工事が終わる予定になっています。



特別教室棟 (北東面)

韓国順天湾の スンチョン

徹底された保全と雄大な自然

教諭 木庭 慎治

生物部は、平成 28 年から笹川平和財団海洋教育パイオニアスクールプログラムの助成を受けて、ニホンウナギの保護活動と今なお謎多きウナギの生態実験を行っています。

今年も、高校間連携プログラムを採用され、大分県立日田高校、熊本県立俗志高校、福岡県立八女高校と伝習館高校の 4 校の生徒が交流する森里海連環に関する合同観察会 3 回と地域リファレンスを計画しました。その合同観察会で有明海と 1 万年前に陸続きだった韓国のスンチョン湾干潟(ラムサール条約登録湿地)



に 7 月 29 日から 31 日、2 泊 3 日間、生物部員 8 名を引率しました。他の 4 校の参加者を含めて総勢 19 名の研修会になりました。

スンチョン干潟は 40 年前の有明海の原風景と生態系が保存され、有明海では見ることができない豊かな生態系を残していました。また、スンチョン湾が、スンチョン市主導の下に地域住民の話し合いの中で農業と漁業の共存を決定し自然状態の海と陸の関係を維持していることを学びました。このことを国内外から評価された結果、大きな観光資源になったことを知り、これからの地域を担う生徒たちにとって有明海の未来のデザインを構築するうえで地域の創生を含めたヒントが隠されているのではと考えています。

案内は、韓国全南大学教授尹(ユン)良湖先生(スンチョン干潟研究者)と京都大学名誉教授田中克先生(初代京都大学フールド科学研究所センター長)にお願いし、帰国後も、質問などを受けていただきました。また、韓国国内ではスンチョン市役所のカンナル



先生からスンチョン湾保全の歴史や国立慶尚大学教授のク・ウソク先生からは、留学から学んだ、巡りあい、夢を見る、挑戦、をキーワードにした人生哲学を話していただきました。

本研修旅行の宿泊費及び交通費は笹川平和財団海洋教育パイオニアスクールプログラムの助成金を使わせていただきました。私達の活動を支援していただいた皆様に感謝しています。

■ 事務局より ■

同期会やクラス会の報告や、皆さんの近況など、「伝習館だより」への、ご寄稿をお願いします。同窓会の情報交換の場にさせていただければと思います。(下記事務局へ郵送がメールでお寄せ下さい。)

伝習館同窓会事務局

〒832-0045 柳川市本町142番地 伝習館高校内
TEL 0944-73-3116 FAX 0944-73-6496
Email アドレス: denshu@circus.ocn.ne.jp
URL http://www.denshukan.jp



部活動実績

平成 29 年度前半 (4 月 ~ 6 月)

バスケットボール部

- 平成 29 年度
福岡県高等学校総合体育大会
バスケットボール競技 南部ブロック
【男子】第 8 位 県大会出場

バレーボール部

- 平成 29 年度
福岡県高等学校総合体育大会
バレーボール大会 南部ブロック予選会
【女子】第 8 位

弓道部

- 第 51 回みやま市瀬高町遠的弓道大会 (3 月 12 日(日))
【高校男子の部】
第 5 位 3 年 5 組 浦 琢真
第 8 位 3 年 4 組 田島 源
【高校女子の部】
第 2 位 3 年 6 組 竹下奈津美
- 第 64 回優勝弓争奪大牟田市近県弓道大会 (3 月 19 日(日))
【高校男子の部 個人】
第 4 位 3 年 6 組 江崎 義浩
【高校女子の部 個人】
第 15 位 2 年 4 組 梶島 真弓

卓球部

- 福岡県高等学校総合体育大会
卓球選手権大会南部ブロック予選会
【女子シングルス】県大会出場
3 年 1 組 武末 夏芽
2 年 1 組 壇 千紘

【女子ダブルス】県大会出場

- 3 年 1 組 武末 夏芽
- 2 年 1 組 壇 千紘

○久留米市春季卓球大会

- 【女子団体】第 3 位
- 【女子シングルス】
第 3 位 3 年 1 組 武末 夏芽

○国民体育大会卓球競技南部ブロック予選会

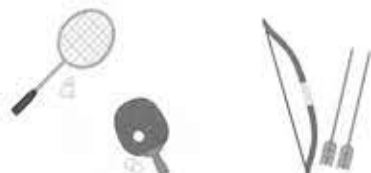
- 【女子シングルス】県大会出場
3 年 1 組 武末 夏芽
3 年 5 組 永田 実聖
2 年 5 組 龍 恵理佳

バドミントン部

- 平成 29 年度
福岡県高等学校総合体育大会
バドミントン選手権大会
南部ブロック予選会
【男子団体戦】第 8 位 県大会出場

ソフトテニス部

- 福岡県高等学校総合体育大会
ソフトテニス南部ブロック予選会
【女子個人戦】ペア
県大会出場 (24 位以内)
2 年 3 組 萩元 日和
2 年 3 組 田中 碧



陸上部

- 平成 29 年度
福岡県高等学校総合体育大会
陸上競技対校選手権大会
南部ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会 南部ブロック予選会)
(5 月 12 日・13 日・14 日)
【男子 200m】
第 6 位 3 年 6 組 三浦 秀誠
【男子走幅跳】
第 1 位 3 年 6 組 三浦 秀誠
【男子 400m】
第 8 位 2 年 6 組 古賀 雄大
【男子 800m】
第 1 位 3 年 1 組 堤 蓮太郎
【男子 1500m】
第 7 位 3 年 1 組 堤 蓮太郎
【男子 5000m】
第 7 位 3 年 1 組 金子淳之祐
【男子 4 × 100mR】
第 5 位 3 年 3 組 阿津坂将太
2 年 6 組 古賀 雄大
3 年 6 組 石橋 文也
3 年 6 組 三浦 秀誠
【男子 1600mR】
第 4 位 2 年 5 組 川添 聖
2 年 6 組 古賀 雄大
3 年 1 組 堤 蓮太郎
3 年 6 組 三浦 秀誠
【女子 1500m】
第 6 位 3 年 6 組 桑原 知里
【女子 3000m】
第 6 位 3 年 6 組 桑原 知里
【女子やり投】
第 5 位 3 年 6 組 松尾 瑠夏
以上 福岡県予選会出場

サッカー部

- 平成 29 年度
福岡県高等学校総合体育大会
サッカー選手権大会
南部ブロック予選会
第 7 位 県大会出場

演劇部

- 伝習館・明光学園合同公演
・3 年生引退公演
4 月 22 日 大牟田文化会館
5 月 5 日 水の郷ホール

弁論放送部

- 平成 29 年度
福岡県高校放送コンテスト
筑後地区大会
(福岡県高等学校芸術・文化連盟主催)
【放送文化専門 アナウンス部門】
第 2 位 県大会出場
2 年 2 組 中原 瑞保
第 4 位 県大会出場
2 年 3 組 近藤 里菜
入賞 県大会出場
2 年 2 組 江口 静
【放送文化専門 朗読部門】
第 4 位 県大会出場
3 年 2 組 吉富 千紘

